

呉の景気観測 (DI方式)

- 令和3年9月調査結果 -

呉商工会議所

呉市企業の景況は、5期ぶりに悪化、緊急事態宣言や原材料の高騰が影響
—新型コロナウイルスの影響により、先行きは不透明で厳しい状況が続く—

- ・調査方法 郵送によるアンケート調査
- ・調査内容 景況のほか、生産額・売上額など10項目について
- ・令和3年9月を前年同月と比較
- ・令和3年10月～12月の先行き見通しを令和3年9月と比較
- ・調査時期 9月中・下旬
- ・調査対象 呉市内の業種別主力企業98社 (回答78社、回収率79.6%)

・9月の景況を見ると、下の表の通り、
総合(全業種)DI (良い-悪い)は△6.0→△21.8と、全体では前期に比べ、15.8ポイント大幅下降の推移。
業種別では、**製造業**は、約5.2割の企業が横ばいの回答で、DIは△5.0→△11.4と悪化した。
非製造業は、約5.8割の企業が横ばいの回答で、DIは△7.4→△35.3と大幅に悪化した。

【DI方式について】
DI (ディフュージョン・インデックス) は、各調査項目について判断の状況を示す。
ゼロを基準として、プラスの値は景気の上向き傾向(「良い」)をあらわし、マイナスの数値は景気の下向き傾向(「悪い」)をあらわす。
DI = (増加・好転等「良い」の回答割合)
- (減少・悪化等「悪い」の回答割合)

・10～12月の先行き見通しでは、
総合(全業種)DIは△3.0→△20.5と、前回予測から17.5ポイント大幅下降で推移する見通し。
業種別では、**製造業**は、DIは0.0→△15.9と大幅に悪化する見通し。
非製造業は、DIは△7.4→△26.5と大幅に悪化する見通し。

総合(全業種)では、△6.0→△21.8と、呉市の景況は前期に比べ、15.8ポイント大幅下降の推移。来期は△3.0→△20.5と、前回予測と比較して大幅下降の見通し。

業種別概況は、製造業・非製造業共に下降の動きとなった。9月調査による10～12月先行きDI数値は、令和3年6月調査による7～9月先行き見通しに比べて製造業・非製造業共に、大幅下降の見通しで推移する予測。

呉市の景況は、製造業・非製造業共に悪化で、全業種として大幅下降の動きとなっている。製造業は、「需要が回復」「鋼材輸出好調」等一部明るさもあるが、「コロナ禍によるイベントの中止」「仕入価格上昇」「半導体不足の影響」等、売上・収益が悪化。航空関連は、ワクチン接種率の上昇で改善の方向も、「依然として、低迷。回復に時間要する」など厳しい状況が続く。非製造業は、建設業は「資材価格の上昇」等で悪化。コロナ禍による緊急事態宣言発令・延長の影響により、飲食店の休業や、小売店では外出自粛により来客数の減少などで売上げが減少。それに伴い、卸売業の売上げも減少している模様。ホテル関連は、宿泊・レストラン・宴会などで影響が大きく出ている。

来期の景況は、造船関連の操業が上がる見通しや、ワクチン接種率の上昇で好転期待するなど、一部明るさも見受けられるも、コロナ禍の長期化で「半導体不足」「原材料価格上昇」「見通しが立たない」等、先行き不透明で厳しい状況が伺える。

業種別景況DI

	2021年 6月 実績	2021年 9月 実績	今 期			6月調 7～9月 見通し	9月調 10～12月 見通し	来 期		
			回答社数構成比 (%)					回答社数構成比 (%)		
			好転	横ばい	悪化			好転	横ばい	悪化
総合(全業種)	△6.0	△21.8	11.5	55.1	33.3	△3.0	△20.5	7.7	64.1	28.2
製造業	△5.0	△11.4	18.2	52.3	29.5	0.0	△15.9	9.1	65.9	25.0
非製造業	△7.4	△35.3	2.9	58.8	38.2	△7.4	△26.5	5.9	61.8	32.4
建設業	16.7	△37.5	0.0	62.5	37.5	0.0	△25.0	12.5	50.0	37.5
卸売業	△8.4	△27.3	9.1	54.5	36.4	0.0	△27.3	0.0	72.7	27.3
小売業	0.0	△75.0	0.0	25.0	75.0	0.0	△50.0	0.0	50.0	50.0
サービス業	△40.0	△27.3	0.0	72.7	27.3	△40.0	△18.2	9.1	63.6	27.3

呉市の業種DI(R1.9～R3.9)

